



# MSE04-48001

## サイドウェルカムイルミ

取付・取扱要領書

この度はモデリスタ サイドウェルカムイルミをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
本書は本商品の取付け、取り扱いについての要領と注意事項を記載してあります。  
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取り扱いを実施してください。  
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★ 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

### ■ 品番・適合車種

品番	適合車種	型式	年式	備考
MSE04-48001 D2817-63310	ハリアー	MXUA8#, AXUH8# AXUP8#	'20.6~ '22.8~	全グレード対応

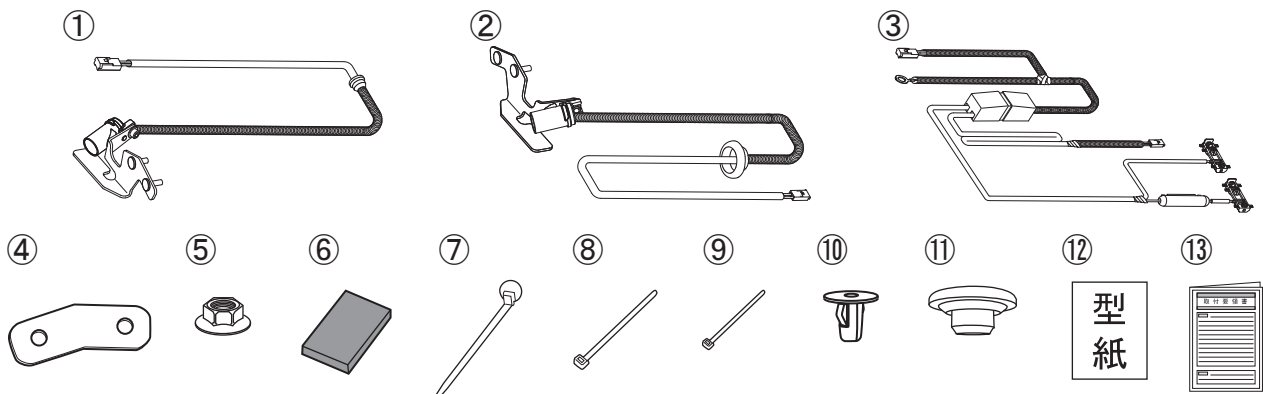
・最新の適合情報はモデリスタ カタログサイトをご覧ください。 <https://www.modellista.co.jp/>

### ■ 構成部品

No.	品名	個数	備考
①	LED ランプ RH	1	
②	LED ランプ LH	1	
③	ハーネス	1	
④	プレート	2	
⑤	セルフロックナット	4	
⑥	クッション	2	95×45
⑦	クリップバンド	4	
⑧	結束バンド 大	1	L=200
⑨	結束バンド 小	6	L=150
⑩	ライナークリップ	2	
⑪	グロメット	1	
⑫	型紙	1	
⑬	取付・取扱要領書	1	本書

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

### ■ 構成部品図



## 取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取り付け作業を行ってください。



### 警告

この内容に従わず、誤った取り付け・取り扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



### 注意

注意事項を守らないで、誤った取り付け・取り扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



### アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

### ⊘ やってはいけないこと

### ❗ 必ず行なっていただくこと

#### ⚠ 警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取り付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取り付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが足りないと脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。

#### ⚠ 注意

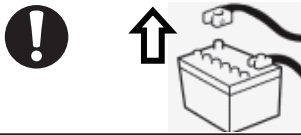
- ❗ 本商品を取り付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取り付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取り付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取り扱いを行ない、同時に取り付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取り付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

#### 取り付けが終わったら

- ❗ 取り付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業でバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ❗ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

## サイドウェルカムイルミ配線取り付け上の注意事項

- ❗ ビニールテープをご使用の際は、必ず難燃性の耐熱ビニールテープを使用してください。  
推奨品：V9650-0484（耐熱ビニールテープ・灰色）
- ❗ バッテリー復元作業後は、機能部品に初期化や調整が必要な場合があります。  
取り付け作業後は必ず該当車両の修理書に従い、初期化・調整作業の有無をご確認ください。



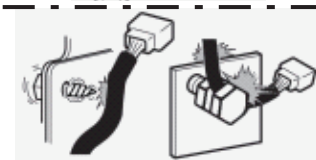
### 取り付ける前に

- ・作業前に、必ずバッテリーの⊖側ケーブルをはずす。



### 部品を取り付ける際は

- ・部品サイズにあった工具を使用する。

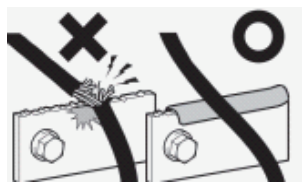


- ・部品の裏側に注意して、配線の噛み込みやビスの接触、断線に十分に注意する。



### 配線の取りまわしは

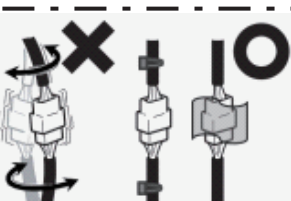
- ・コネクターは必ず本体を持ってはずし、配線は引っ張らない。



- ・バリ・エッジ部は、ガムテープ等で保護をする。



- ・コネクターは「カチッ」と、音がするまで確実に接続して、配線は無理なチカラで引っ張らない。



### 配線のクランプは

- ・結束バンドは配線が動かない程度に締めて、締めすぎない。
- ・結束バンドの余った部分は、エッジにならないようにカットする。
- ・カットした末端が、ほかの配線と接触しないようにする。
- ・コネクターが振動により異音がないように、確実に固定する。

### ⚠ 注意

- ❗ バッテリー接続中に作業を行なう際は、エアバックセンサー等に衝撃を与えないように十分に注意して作業を行なってください。

## ■ 目次

1. 表紙、品番・適合車種、構成部品、構成部品図 . . . . . 1
2. 取付上のご注意（取付業者の方へ） . . . . . 2
3. サイドウェルカムイルミ配線取り付け上の注意事項 . . . . . 3
4. 目次、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について、取付構成図 . . . 4
5. 取付準備、取付要領 . . . . . 5～13
6. 取付完了後の点検・注意事項 . . . . . 14

## ■ 取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ 一般工具
- ・ 加工用工具（ハサミ・カッター等）・ヤスリ・保護メガネ
- ・ 電動ドリル（刃：3.0mm/5.0mm/6.0mm/8.0mm）
- ・ 軍手・保護シート・保護テープ・ビニールテープ（耐熱）

## ■ 保証について

本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。

（1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

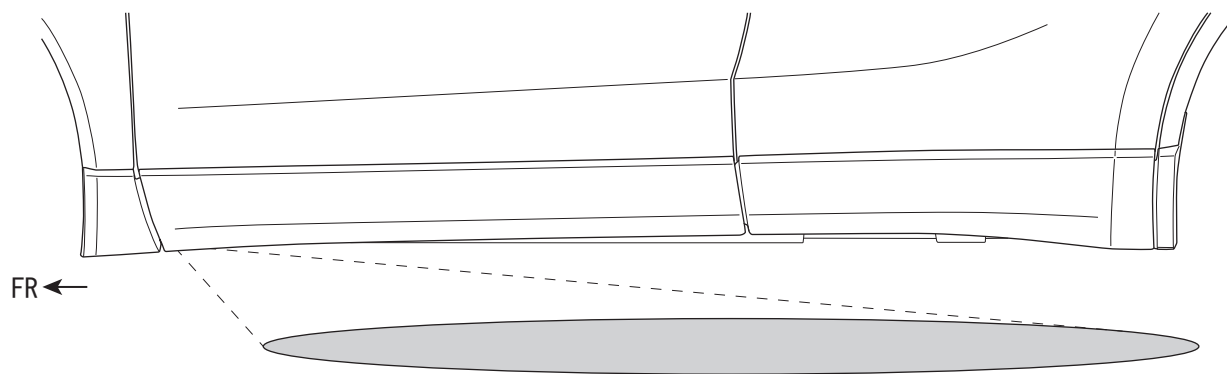
※保証の詳細はモデリスタ パーツカタログサイト<<https://www.modellista.co.jp/>>

「保証について」をご覧ください。

## ■ 取付構成図

LH図示

※照射イメージ

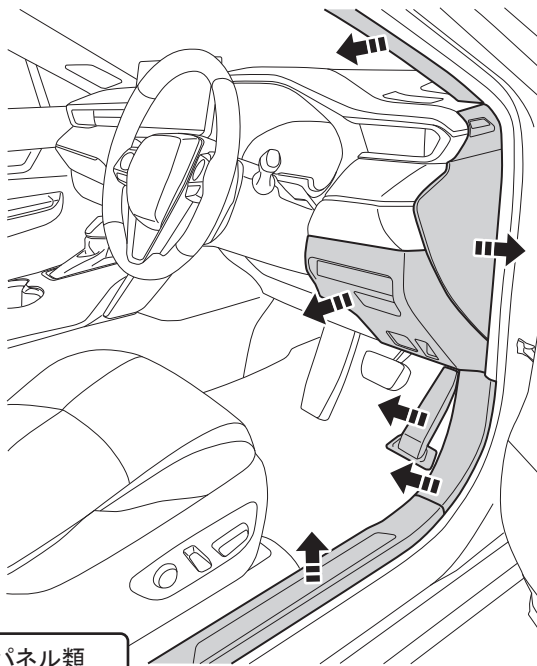


注意

※本製品の照射位置は車両や路面の状況で変化がありますので  
左右での相違が発生しても不良ではありませんのでご了承ください。

## I. 車両部品の取り外し

図1 [運転席側]



← 内装パネル類  
(取り外し: 5箇所)  
アクセルペダル

図2 [助手席側]

← 内装パネル類  
(取り外し: 6箇所)

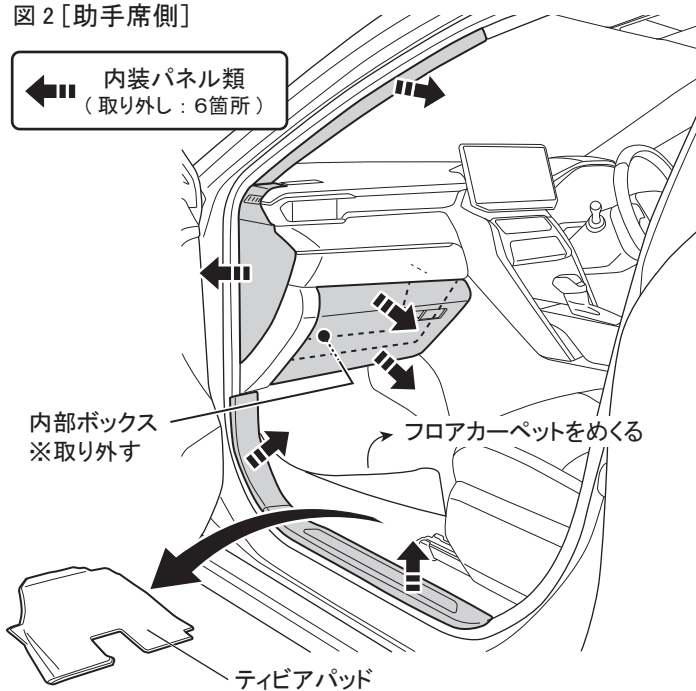
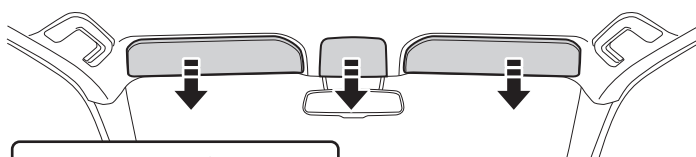



図3



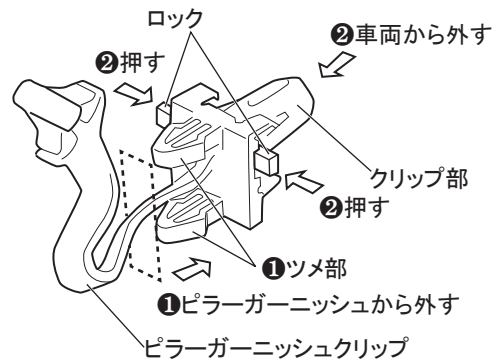
← サンバイザー(RH/LH)  
マップランプ

△注意: 取り外した車両部品、車両ビス、車両クリップは再利用するため、紛失や破損のないよう保管してください。


1. バッテリーのマイナス端子を外す。
2. 図1のように該当車両の修理書を参照し、運転席側の図示内装パネルおよびアクセルペダル(左図  部)を取り外す。

 アドバイス

- ・フロントピラーガーニッシュを外す際、クリップは再利用しますので下記の手順で破損に注意して作業してください。(左右各2箇所)
- ・フロントピラーガーニッシュ取外し手順
  - ①フロントピラーガーニッシュを引き、ツメ部の嵌合を外す。
  - ②クリップ部のロックを押しながらフロントピラーガーニッシュとクリップを車両から外す。



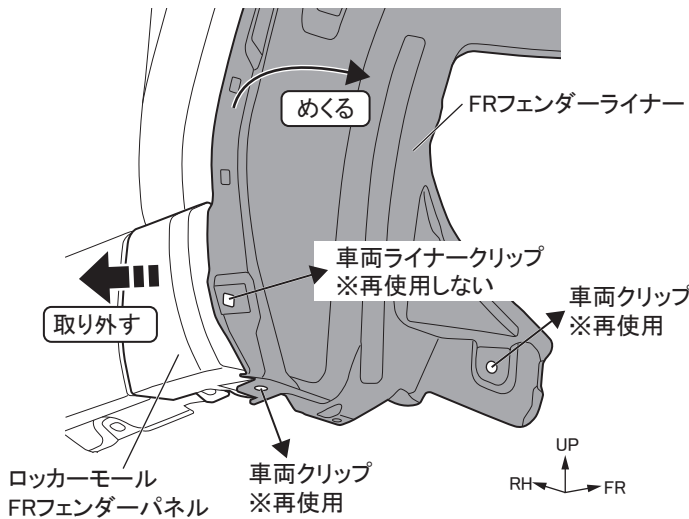
△注意: クリップにひび割れ、傷、つぶれ、削れ、白化等が無い場合は再利用可能です。上記のような破損がある場合は、必ず新品のクリップと交換してください。

3. 図2のように該当車両の修理書を参照し、助手席側の図示内装パネル及びグローブボックス、グローブボックス内パネル(左図  部)を取り外す。
4. 図2のようにフロアカーペットをめくり、ティビアパッドを取り外す。

△注意: 助手席側フロアカーペットめくる際、エアコンのドレンホースを取り外してください。

5. 図3のように該当車両の修理書を参照し、運転席側、助手席側のサンバイザー、マップランプを取り外す。

図4 RH図示 ※LHも同様に



- 図4のようにFRフェンダーライナーのホイールハウス部下側の車両クリップ(左右各2箇所)、車両ライナークリップ(左右各1箇所)を取り外す。

**アドバイス**

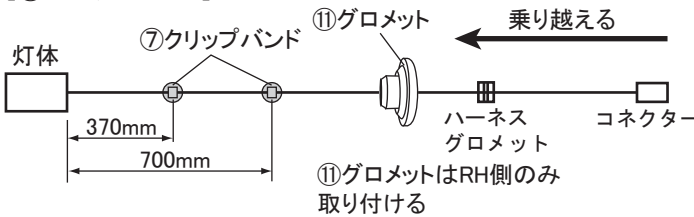
- ・取り外した車両クリップ(左右各2箇所)は再使用しますので紛失や破損に注意してください。
- ・取り外した車両ライナークリップ(左右各1箇所)は復元の際に同梱の⑩ライナークリップに交換します。

- 図4のように該当車両の修理書を参照し、ロッカーモールドFRフェンダーパネルを取り外し、FRフェンダーライナーをめくる。

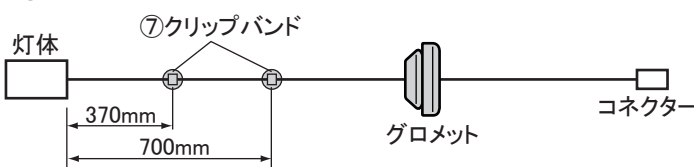
**II.LEDランプの取付け**

図5

[①LEDランプ RH]



[②LEDランプ LH]



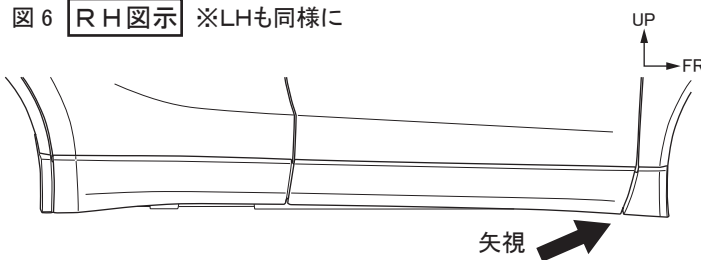
- 図5のように①②LEDランプRH/LHのハーネスを図示寸法で計測し、⑦クリップバンドを取り付ける。(RH、LH各2箇所)

- 図5のように①LEDランプRHに⑪グロメットを取り付ける。(RHのみ1箇所)

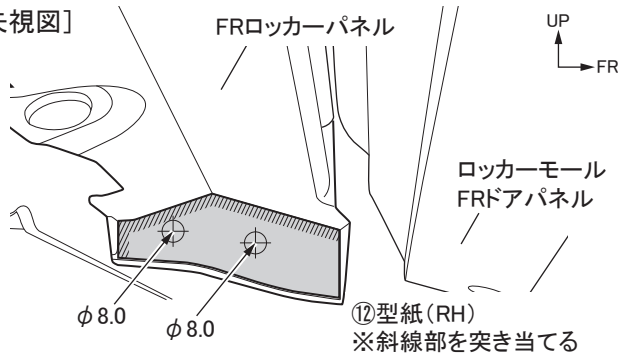
**アドバイス**

- ・⑪グロメットはRH側のみ取り付けてください。また、取り付ける際は左図のように向きに注意して①LEDランプRH既存のグロメットを超えるように通してください。

図6 RH図示 ※LHも同様に



[矢視図]

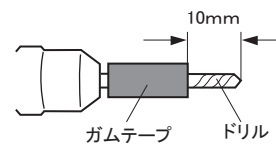


- 図6のように車両FRロッカーパネル下面前端部に⑫型紙を貼り付ける。(矢視図参照、左右各1箇所)

- 図6のように⑫型紙の穴あけ位置に合わせてドリルで穴をあける。(左右各2箇所)  
(ドリル φ3.0→φ6.0→φ8.0)

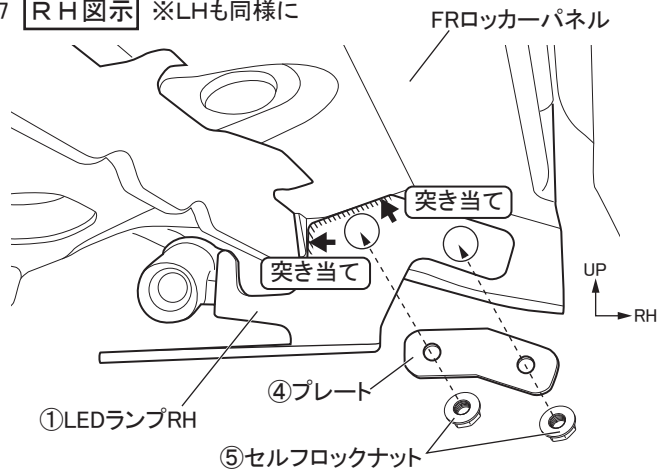
**アドバイス**

- ・穴あけ作業の際は、ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。



- ⑫型紙を剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。

図7 RH図示 ※LHも同様に



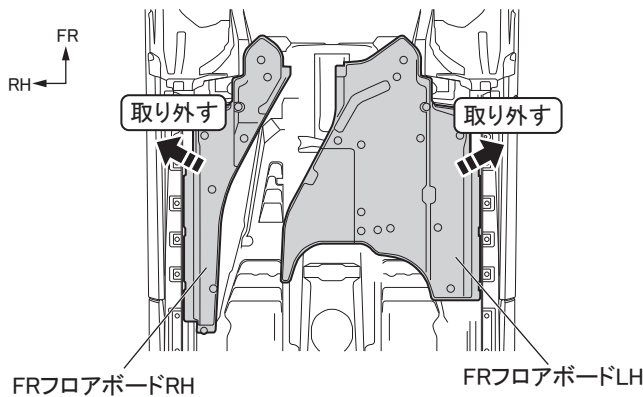
6. 図7のように車両FRロッカーパネルにあけたφ8.0穴に①LEDランプRHのスタッドボルトを差し込み、位置決めして車両前方から④プレートをあて、⑤セルフロックナットで固定する。  
(左右各2箇所)

アドバイス

- ・プレートが車両に確実に着座して動かないことを確認する。

### Ⅲ.配線準備

図8 [下面視] ※図はハイブリッド車、ガソリン車、プラグインハイブリッド車同作業



1. 図8のように該当車両の修理書を参照し、車両からFRフロアボードRH/LHを取り外す。

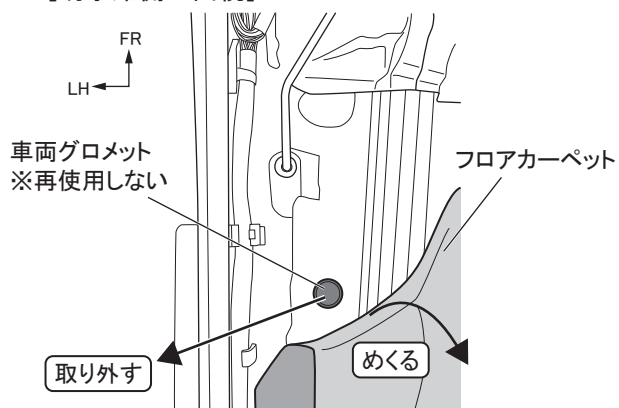
2. 図9のように運転席側のカーペットをめくり、車両グロメットを取り外す。  
※取り外した車両グロメットは、再使用しません。
3. 図9のように助手席側の車両グロメット付近のフロアのシール剤を剥がし、車両グロメットを取り外す。  
※取り外した車両グロメットは、再使用しません。

アドバイス

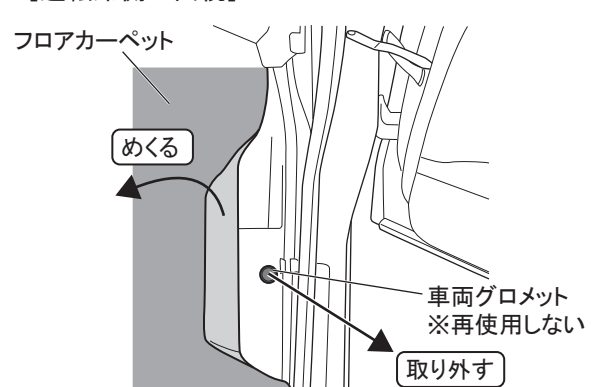
- ・スクレーパーを使用しシール剤を剥がしてください。
- ・用品グロメットより大きめにシール剤を剥がしてください。シール剤が残っていると浸水する恐れがあります。
- ・シール剤を剥がした後、タッチアップ等で板金部の防錆処理を施してください。

△注意：作業時は保護メガネを着用してください。

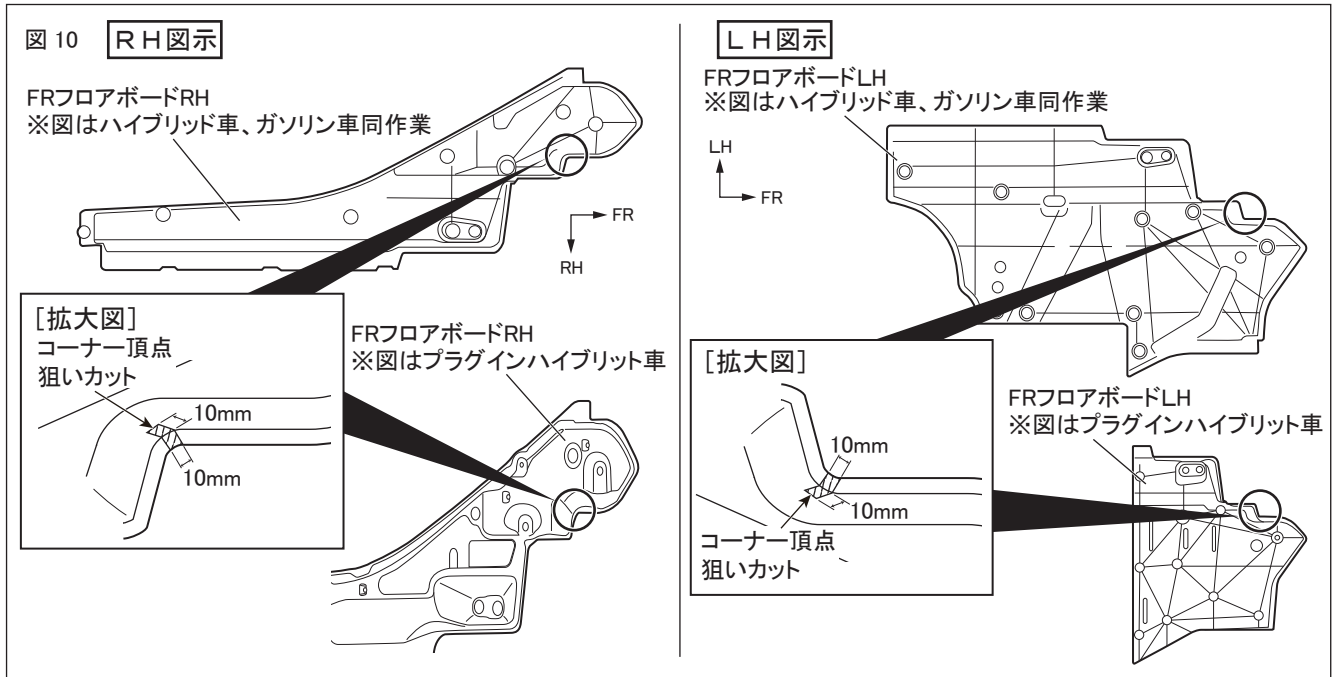
図9 [助手席側上面視]



[運転席側上面視]



4. 図 10 のようにⅢ-1で取り外したFRフロアボードRH/LHを図示寸法で計測し、切除加工する。(左右各1箇所)



5. 図 11 のようにFRフロアボードRH/LHを図示寸法で計測し、ドリルで穴をあける。  
(左右各2箇所、ドリル:  $\phi 3.0 \rightarrow \phi 5.0$ )

6. 加工穴および切除部周囲のバリを除去する。

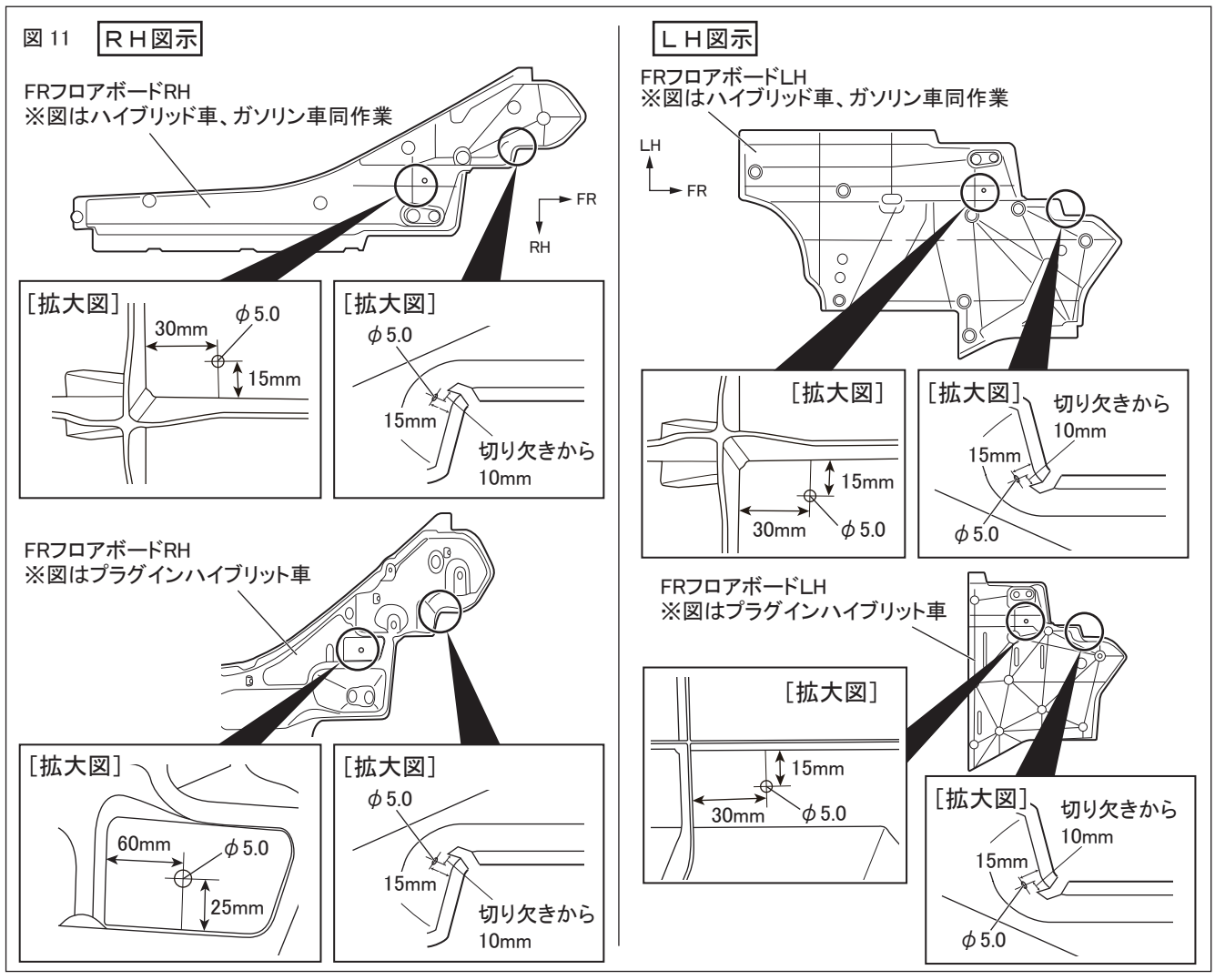
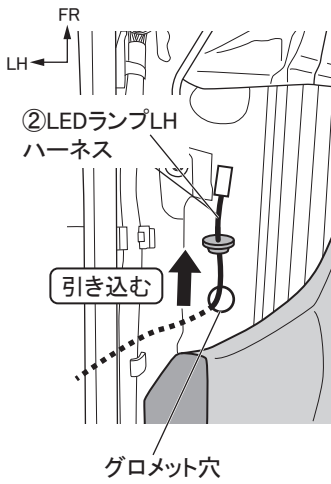
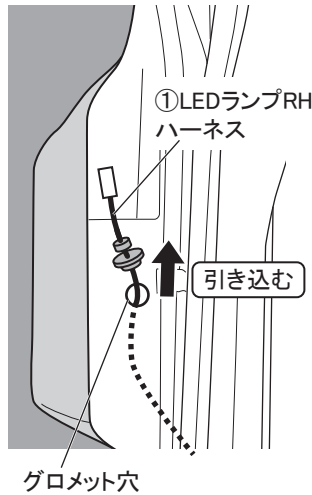


図 12 [助手席側上面視]



[運転席側上面視]

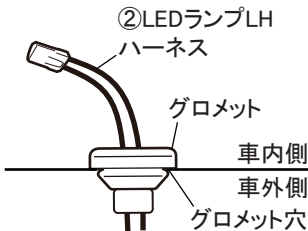


7. 図 12 のように①②LEDランプRH/LHのハーネスのコネクター側を車両下面からⅢ-2、Ⅲ-3で取り外したグローメット穴を通し、車内側に引き込む。その際に①②LEDランプのハーネスのグローメットを車内側に引き込む。

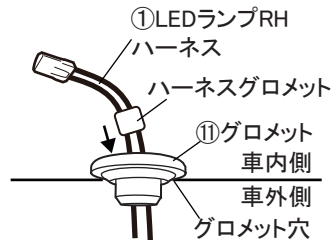
アドバイス

- ・グローメットは車内側に引き込んでください。その際に破損しないよう注意してください。

図 13 [②LEDランプ LH]



[①LEDランプ RH]



8. 図 13 のように①LEDランプ RHのハーネスに通した①グローメットを車両グローメット穴に取り付ける。

9. 図 13 のように①LEDランプ RHのハーネスグローメットを①グローメットに取り付ける。

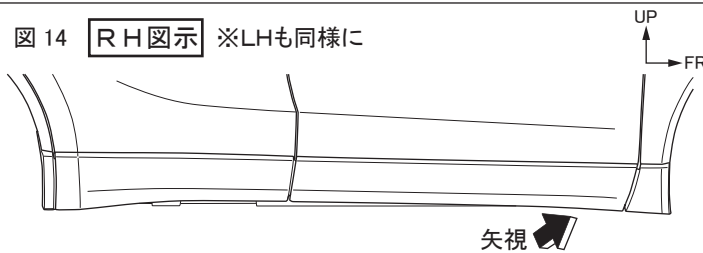
アドバイス

- ・ハーネスグローメットの頭が①グローメットと面一になるようにする。

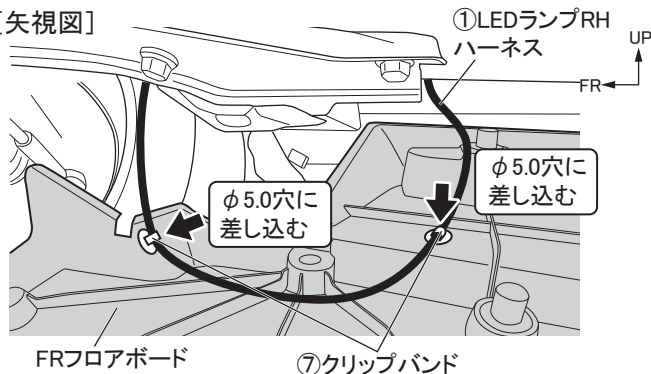
10. 図 13 のように②LEDランプ LHのハーネスのグローメットを車両グローメット穴に取り付ける。

※①グローメットを取り付け後、ハーネスグローメットを引き下げる。

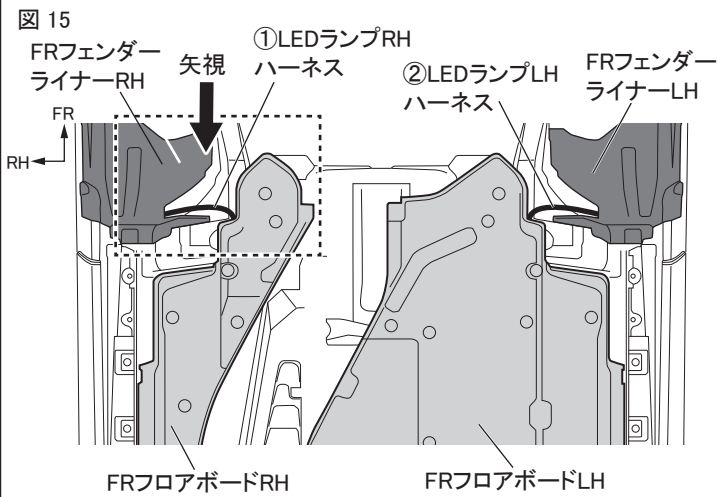
図 14 [RH図示] ※LHも同様に



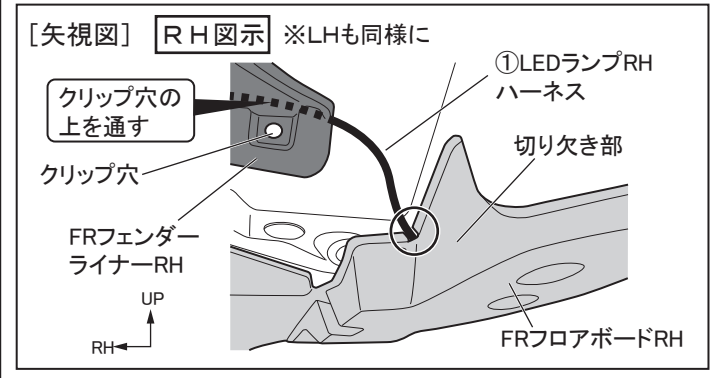
[矢視図]



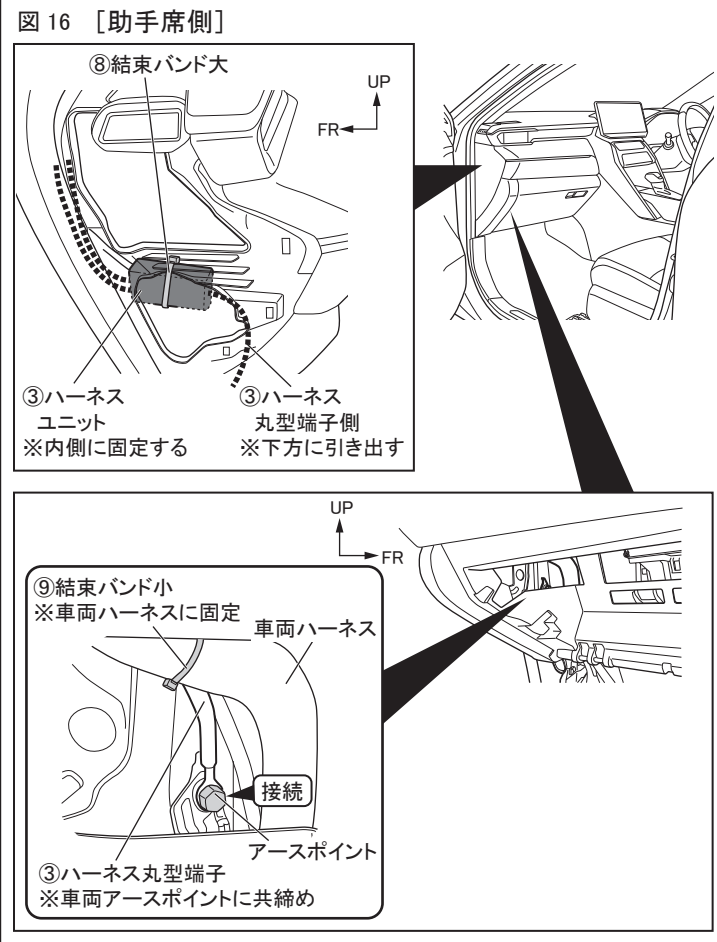
11. 図 14 のようにFRフロアボードを車両下面に近付け、①LEDランプ RHのハーネスに取り付けた⑦クリップバンドをFRフロアボードにあけたφ5.0穴に差し込み、取り付ける。(左右各2箇所)



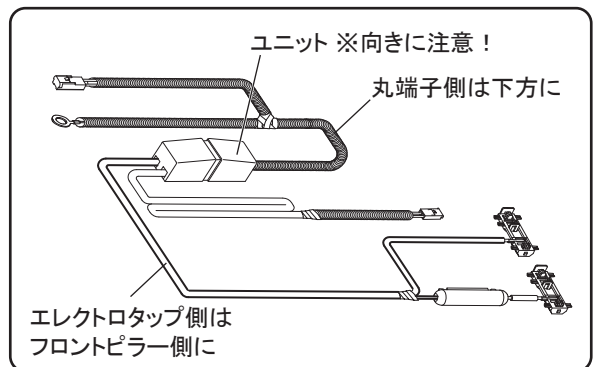
12. 図 15 のようにFRフロアボードを①LEDランプRHのハーネスが左図の様にフェンダーライナーとFRフロアボードの切り欠き部を通す様に合わせ復元する。



#### IV.配線作業



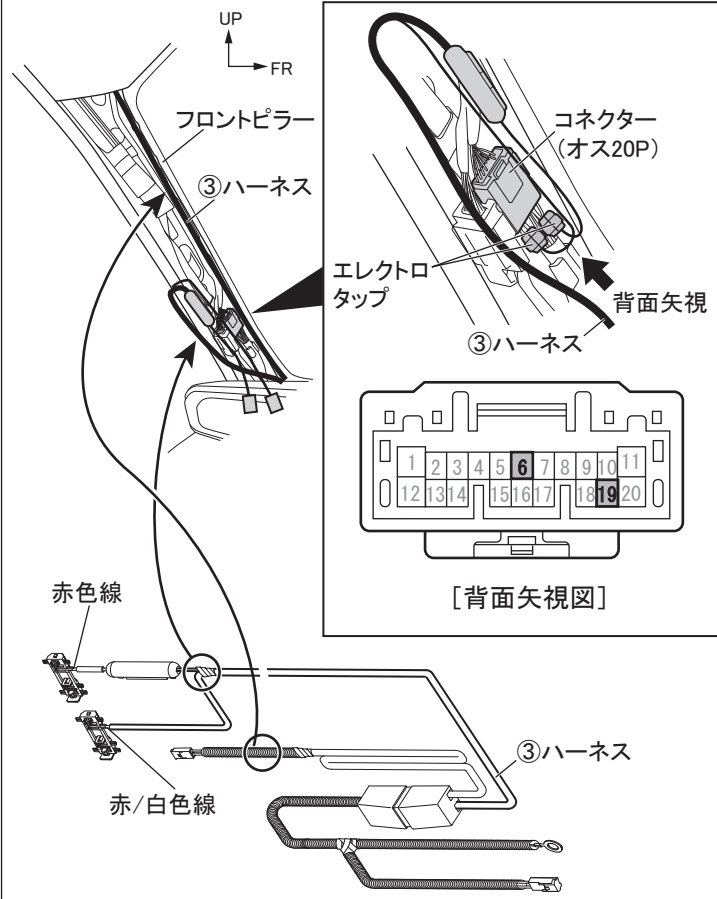
1. 図 16 のように車両インストルメントパネル助手席側、側端部内側にエレクトロタップ側をフロントピラー側に、丸型端子側を下方に引き出す様に③ハーネスのユニットを⑧結束バンド大で固定する。



2. 図 16 のように車両アースポイントに③ハーネス丸型端子を共締める。  
【アースポイント締め付けトルク:8.5N・m】

3. 図 16 のように③ハーネスを車両ハーネスに沿わせて⑨結束バンド小で固定する。

図 17 [助手席側]

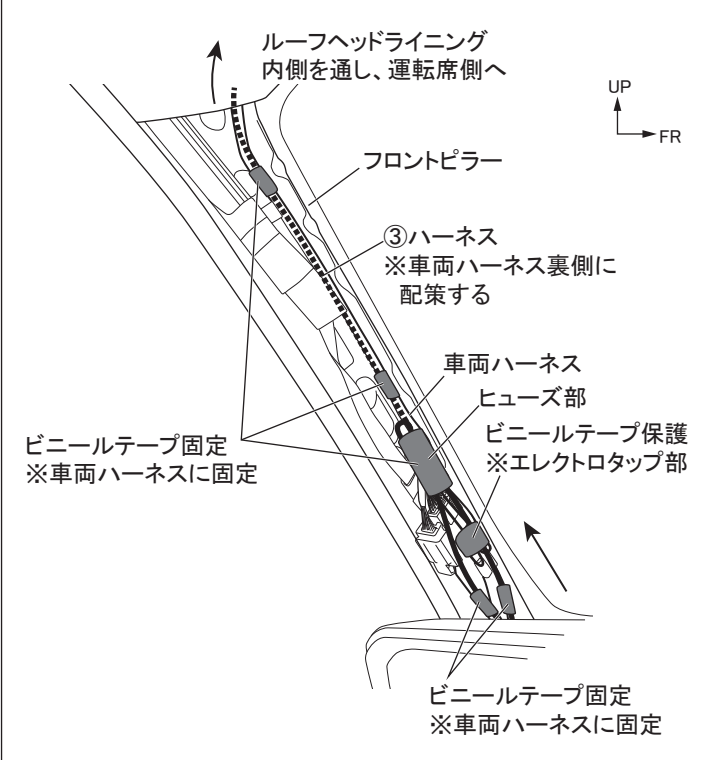


4. 図 17 のように③ハーネスを引き廻し、助手席側フロントピラーの車両ハーネスの青色コネクタ(オス20P)の図示配線に③ハーネスのエレクトロタップを取り付ける。(2箇所)

アドバイス

- 車両 緑色線 6番:③ハーネス 赤/白色線と接続  
車両 黒色線 19番:③ハーネス 赤色線と接続

図 18 [助手席側]



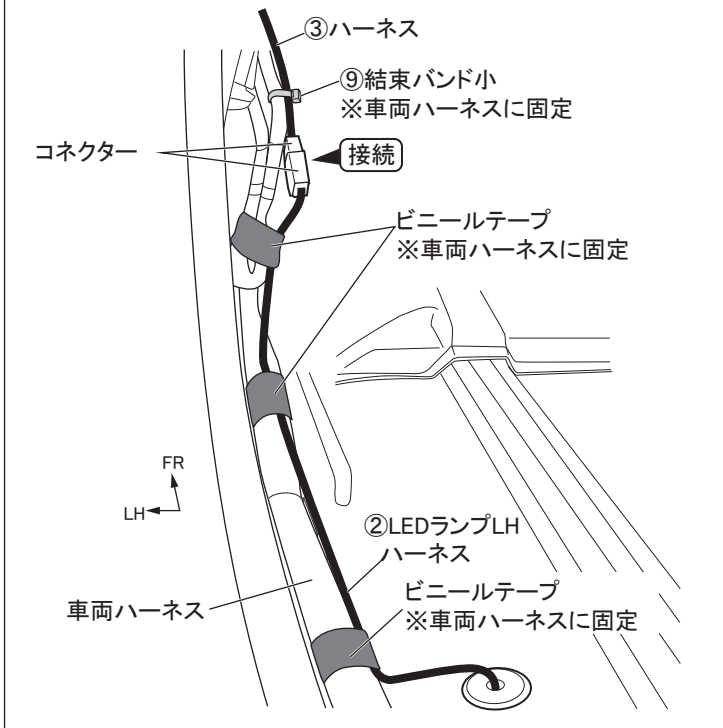
5. 図 18 のようにエレクトロタップ取付部にビニールテープを巻き付け処理する。

6. 図 18 のように助手席側フロントピラーの車両ハーネスに③ハーネスとヒューズ部を沿わせ、ビニールテープで固定する。(5箇所)  
※③ハーネスは車両ハーネスの裏側に配策して固定する。

アドバイス

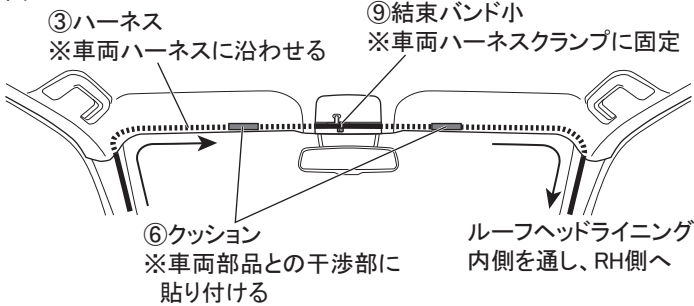
- ・車両ハーネス固定クリップ部付近で固定してください。

図 19 [助手席側フロア部]



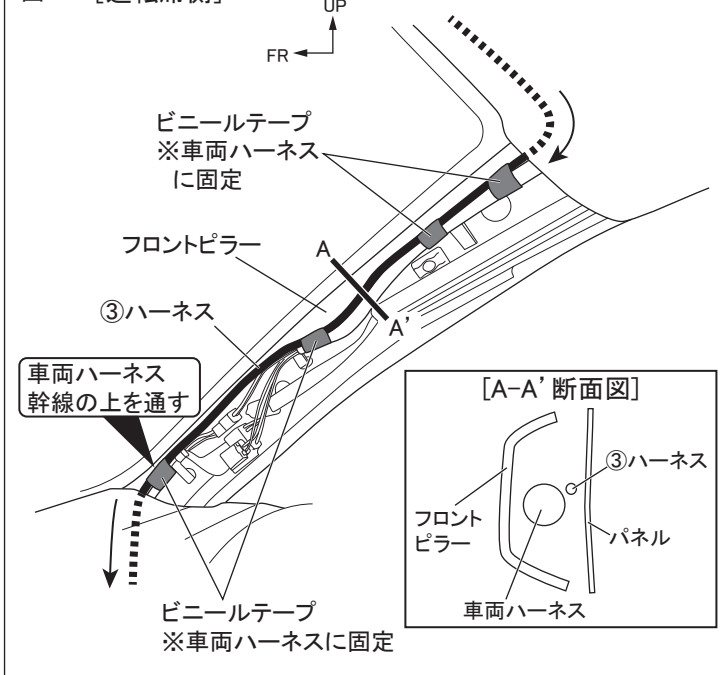
7. 図 19 のように②LEDランプLHのハーネスコネクターと③ハーネスのコネクターを接続し、⑨結束バンド小(1箇所)、ビニールテープ(3箇所)で車両ハーネスに固定する。

図 20



8. 図 20 のように③ハーネスをルーフヘッドライニング前端部上側を通し、車両ハーネスに沿わせて助手席側から運転席側に配策する。  
9. 図 20 のように③ハーネスに⑥クッションを巻き付け(2箇所)、車両ハーネスクランプに⑨結束バンド小(1箇所)で固定する。

図 21 [運転席側]



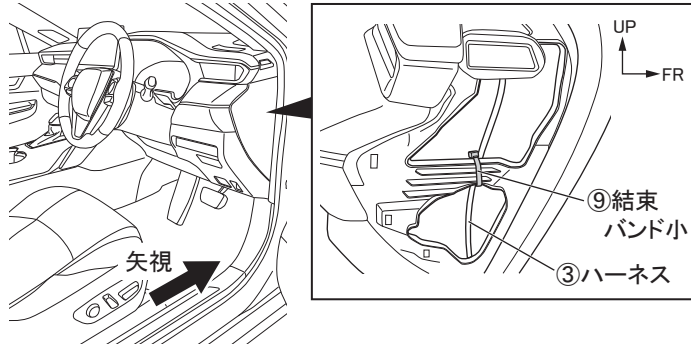
10. 図 21 のように運転席側フロントピラーの車両ハーネスに③ハーネスを沿わせ、ビニールテープで固定する。(4箇所)  
※③ハーネスは車両ハーネスの裏側に配策して固定する。

アドバイス

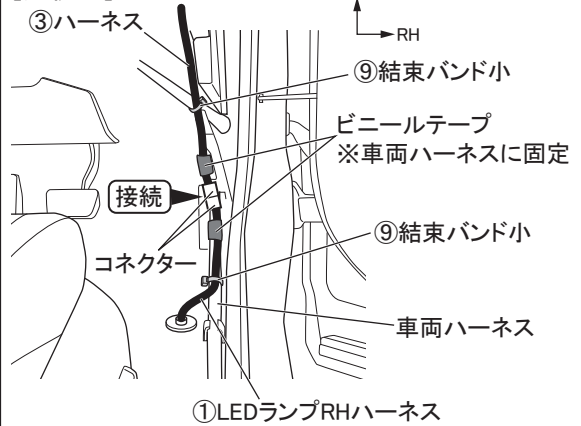
- ・車両ハーネス固定クリップ付近で固定してください。

11. 図 22 のように車両インストルメントパネル運転席側、側端部内側に③ハーネスを⑨結束バンド小(1箇所)で固定し、③ハーネスを下方に引き出す。
12. 図 22 のように①LEDランプRHのハーネスコネクターと③ハーネスのコネクターを接続し、車両ハーネスに⑨結束バンド小(2箇所)、ビニールテープ(2箇所)で固定する。

図 22 [運転席側]



[矢視図]



## [点灯確認]

1. バッテリーのマイナス端子を仮接続し、点灯確認を行う。  
作動条件：ドアを施錠し、スマートキーを持ち近付いた時にルームランプと連動して点灯 / 消灯する。
2. バッテリーのマイナス端子を外す。

## [車両部品の復元作業]

1. 該当車両の修理書に従い、取り外した全ての車両部品を復元する。  
※図 23 のように助手席側、エアコンのドレンホースをフロアカーペットの上から穴に通してください。

## アドバイス

・フロントピラーガーニッシュを復元する際、下記の手順で復元を行ってください。

- ①クリップのツメ部をフロントピラーガーニッシュに向き合わせて取付ける。(左右各2箇所)
- ②フロントピラーガーニッシュ先端のガイドを合わせクリップ部を車両に嵌合させ取付ける。

△注意：クリップのツメ部の向きに注意してください。向きが異なると嵌合せず浮きの原因となります。

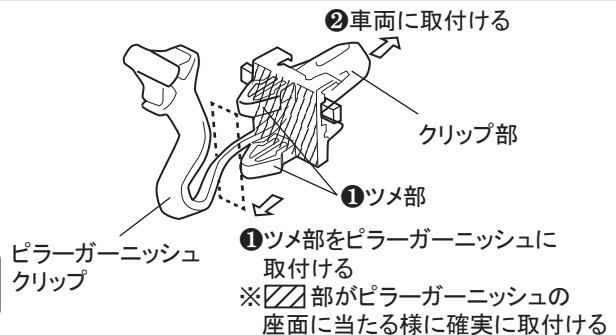
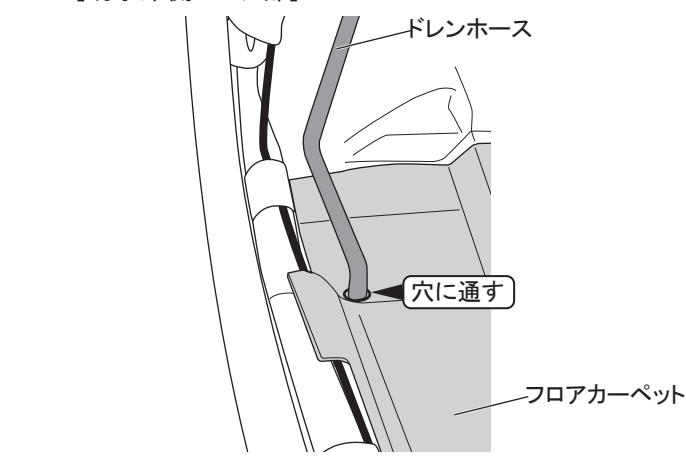


図 23 [助手席側フロア部]



2. 車両部品が車両に確実に取り付けられているか点検する。

△注意：復元作業後、フロントピラーガーニッシュが浮きなく取付いていることを確認してください。フロントピラーガーニッシュに浮きがある場合は、クリップ及びフロントピラーガーニッシュの嵌合が不十分であり、カーテンエアバック展開時にフロントピラーガーニッシュが外れる恐れがあります。

3. 製品、及び車両部品に傷が付いていないか点検する。
4. バッテリーのマイナス端子を接続し、各システムの設定、確認を行う。

■ サイドウェルカムイルミ取り付け後の確認・注意事項

- ・ハーネスに無理な力が掛かっていないか、噛み込みや鋭利なエッジに干渉が無いことを確認する。

■ 取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びサイドウェルカムイルミ廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。  
該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。
4. サイドウェルカムイルミが汚れた際は、定期的に清掃を行なってください。

株式会社トヨタカスタマイジング & ディベロップメント  
モデリスタ商品問い合わせ窓口  
TEL:050-3161-1000  
<https://www.modellista.co.jp/>

